	製品などパンフレット No. 004	2016年9月末日改定
パンフレット名	塗り壁構成素材・塗り壁材—マグエンとコラボする各種素材 (石粒粉・木質チップスその他)	
キャッチ フレーズ catchphrase	<ul style="list-style-type: none"> ○九州阿蘇・天草地域とその近隣で採取した自然素材で創出する塗り壁 ●日本の伝統色—和の色彩で琴線にひびく塗り壁 ●やすらぎと快適、健康の塗り壁、更に、木の温もりと和の彩りの塗り壁 ●経時的な褪色や色やけが起こりにくい塗り壁 ○九州阿蘇・天草地域とその近隣で採取した自然素材 ○木質チップスは、あく抜き処理 ○高品位の漆黒は竹炭で演出 ○艶やかなブルーはスペイン産のブルーで演出 	
窓口・問合せ先	合同会社 イワ建開発 代表社員 岩原昭次 本社 〒860-0073 熊本県熊本市西区島崎 5-35-4 <携帯> 080-6440-4984 <Tel> 096-354-0223 <Fax> 096-354-0223 <E-mail> iwakensyouji@beach.ocn.ne.jp ----- 同 研究試験室 〒861-3107 熊本県上益城郡嘉島町大字上仲間 394-7 <Tel> 096-288-7421 <Fax> 096-288-7423 <HP> www.iwk-k.co.jp/(現在、一部工事中) <E-mail> iwaken@ray.ocn.ne.jp ……担当 松本	
お待ちして おります	(1) ご利用やご質問などは、弊社窓口へお問い合わせ下さい。 (2) イワ建開発では、各種製品の展示・公開を行っています。また、塗り壁などの実演もお客様の希望に応じて随時行っています。 ぜひ、ご来社の上、見学などをお待ちしております。なお、ご来社の折には事前に窓口までお電話・FAXにてご連絡を下さいますようお願い申し上げます。	

[用語の定義]

- ① マグ塗り材：マグエンと下記④の塗り材とを混ぜて攪拌して得た材を「マグ塗り材」と称する。マグ塗り材は壁、天井あるいは床など全てに共通して利用できるため、部位ごとに区別せず、単に「マグ塗り材」と総称する。また、マグ塗り材には仕上げ(上塗り)用のマグ塗り材と下塗り用のマグ塗り材の2つがあるが、特に断らない限り前者をマグ塗り材と呼び、後者の下塗り用のマグ塗り材をマグ下塗り材と呼ぶことにする。
- ② マグ塗り壁：マグ塗り材を水に加えてスラリー化して、壁にコテ等で塗付けて硬化させて得た塗り壁をイワ建開発ではこのように呼ぶ。一般に、マグ塗り壁の塗り部分はマグ下塗り部分とマグ上塗り部分との2層で構成する。なお、マグ塗り材を水に混ぜて、スラリー化したものを天井に塗り付ければマグ塗り天井と呼ばれることになる。床に塗れば、マグ塗り床と呼ばれることになる。
(注)塗り壁：こてを用いて、水で練った塗り材を壁に付着させて造作した壁の総称。
- ③ 塗り材：次の④の塗り材構成素材そのもの、あるいは2つ以上を混合・攪拌して得た材料
- ④ 塗り材構成素材：塗り材に用いる素材。主に九州阿蘇・天草地域とその近隣で採取した自然材料。塗り材構成素材には石粒粉と木質チップスの2種類がある。この他に竹炭と、日本では産出できない色、ブルーを呈する素材として世界最高品質のスペイン産無機顔料マリンブルーとがある。
 イワ建開発では、次のもの、合計13種類を用意。
 ○石粒粉タイプ 8種類(全て自然素材)
 ○木質チップスタイプ 3種類(全て自然素材)
 ○竹炭と天草ブルー 2種類(竹炭は自然素材、天草ブルーを構成する青色顔料はスペイン産の無機材料)

1 マグエンと建築空間、和の色

イワ建開発では、マグエンで建築の室内空間をつくるにあたって、壁などに求める態様を次の3つに位置付けています。

- [i] 人の琴線に触れるような雰囲気
- [ii] 潤い、和み、癒し、そして安らぎにまつまれた雰囲気
- [iii] 健やかさなどのある安心感

マグエンと自然素材とのコラボレーションによって、上記[i]、[ii]および[[iii]が組合わさった多様で、多機能の建築空間を創出します。

イワ建開発では、このような建築空間を、自然素材を用いた日本の伝統色一和の色で創出することを試みています。そして、日本の四季の美しさ、移ろいや多彩さを和の色で具象化することを追い求めています。

日本の和の色の基本は五色と考えています。そして、この五色を複合して、和の色の彩を多様に創出できると考えています。

和の色 五色：白、赤、黄、黒、青

この中で、どうしても自然素材(石粉)で表すことができない色が2つあります。1つは黒です。2つ目は青です。

黒は、最も美しい漆黒をもたらす竹炭を用いています。青はスペイン産の世界最高の無機顔料を用いています。この顔料と天草産の石粉とを混ぜて天草ブルーとして用いています。

そして、和の色で彩った塗り壁に、更に潤いや健康さ等の機能を添わせるために、更に木の温もりを感じるために木のかげら(専門的には、木質チップスといいます)も用いています。

潤いや健康さを添える
木の温もりを感じる : 木のかげら(木質チップス)

2 塗り壁構成素材

2-1 マグエンとコラボする自然素材(天草阿蘇横断地域自然材料)

熊本は、九州の中心に阿蘇が、東シナ海に天草があり、山と海に恵まれた地域です。阿蘇くじゅう国立公園と雲仙天草国立公園が山と海を繋ぐように、東西に横断しています。弊社では、粋な空間や潤な空間を実現するために、主に天草・阿蘇の国立公園を中心とする地域あるいはその近隣地区に特化し、かつ、マグエンとコラボする自然材料を採取しています。弊社では、これら材料を、天草阿蘇横断地域自然材料と総称しています。

これら材料は、マグエンのコラボレーション用として使用しますが、結合材がセメント(特に、白色セメント)、漆喰、石膏その他である場合にも、当然、利用することができます。

ここで紹介する自然材料は、弊社が独自に採取したものを塗り材あるいはパネル材に利用するために、粒径別などによる選別あるいは加工したものです。

次の2つがあります。

せきりゅうこ
石粒粉：石粒や石粉を総称したものです。粒径は0.3~2.4mm以下です。

粒径が0.3~2.4mmのものを石粒、0.3 mm未満のものを石粉と呼んでいます。

木質チップス：木質チップスは木繊維あるいは木チップなどの総称。「和み、癒しそして安らぎにまつまれた雰囲気」、「健やかさなどのある安心感」や超軽量化をもたらします。特に、木繊維の場合すずめ模様を、木チップの場合白みかがったかすかな輪郭模様が浮

かび上がります。生の木質チップスはあくを溶出し彩に不快を与えます。弊社では、あく抜き処理をしています。

石粒粉は「人の琴線に触れるような雰囲気」として、粋な空間を演出してくれます。

木質チップスは「潤い、和み、癒し、そして安らぎのある雰囲気」として潤な空間を演出します。同時に、人に木の温もりを感じさせます。

図1に、イワ建開発が採取した自然材料の地域を載せます。

2-2 コラボする材料一覧

(1) 天草阿蘇横断地域自然材料

表1と写真1に、マグエンとコラボする天草阿蘇横断地域自然材料を一覧します。

(2) 竹炭と天草ブルー

弊社では、天草阿蘇横断地域自然材料と混合して、塗り壁などにより一層の彩りを添える材料として、表2と写真2に掲載する竹炭(大分中津産)と天草ブルーの2つを用意しています。天草ブルーは、天草で産出される天草白石粉(弊社製品)とスペインで産出・製造された群青(ぐんじょう)とをブレンドしたものです。

(3) 色々な組合せ材料(壁の彩りを豊かにする)

表1中あるいは表1と表2の諸材料を組合わせて混合することによってさまざまな色彩を呈する材料をつくることができます。

ここでは、2つ以上の材料を組合わせたものを複合材料、それによる色を複合色と称することにします。

表1中あるいは表1と表2の諸材料を組合わせることによって得られる複合材料の様々な組合せの例を表3に載せます。また、写真3に、例として、真紅土と竹炭、天草白石細目と竹炭、真紅石粉と朝倉石粉および天草白石細目と真紅石粉の混合で得られた複合色を載せます。この他の数々の組合せによる複合色によって、建築空間を様々な彩りで演出することができます。

3 マグ塗り壁等をつくるための商品

マグ塗り壁、マグ塗天井天井などを創生するために、イワ建開発では、次の①～④の4つの商品を用意しています。

①マグ塗り材

②塗り材

③塗り材構成素材

④竹炭と天草ブルー

ここで紹介する材料は、上記②の塗り壁材をつくるための材料で、③と④に関します。③は主に九州阿蘇・天草地域とその近隣で採取した自然材料を塗り壁材に用いる材料で、塗り壁構成素材に該当します。石粒粉と木質チップスの2種類があります(表1)。

④の竹炭は、炭の最高級品です。これを用いことによって、品位に優れた黒色系の塗り壁を得る

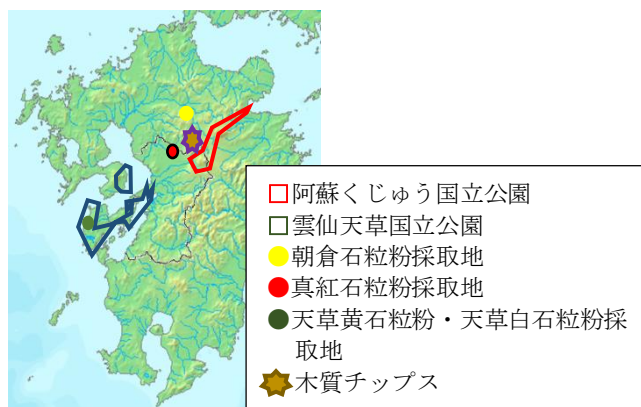


図1 マグエンとコラボする各種石粒粉と木質チップスの採取地

ことができます。そして、天草ブルーは、天草石粉と、世界最高品質のスペイン産無機顔料マリ
ンブルーとをブレンドしたものです(表2)。このマリブルーを用いることによって、イワ建開
発独自の青色材料を提案しています。

①～④の材料を自由自在に組み合わせると、塗り壁に様々な彩を醸し出します。イワ建開発で
は、これを和の伝統色による塗り壁として提案しています。

表1 マグエンとコラボする天草阿蘇横断地域自然材料(塗り壁構成素材)

タイプ	種類	特徴その他
石粒粉 タイプ	①天草白石粒粉 →天草白石粉(HM)	○全て自然石。変色や退色が起こりにくい。 ○粒径を厳重に管理。 ○化粧砂利としても使うことができます。 ○石粒粉タイプのうち、荒目あるいは細目の2つは、テラゾに製 造にあたって種石と呼ばれる天然の小石としても利用できま す。
	②天草黄石粒粉 →天草黄石粗目(CR) →天草黄石細目(CF) →天草黄石粉(CM)	
	③朝倉黄石粒粉 →朝倉黄石細目(BF) →朝倉黄石粉(BM)	
	④真紅石粒粉 →真紅石細目(RF) →真紅石粉(RM)	
木質チ ップス タイプ (注)全 て杉材 から得 られ、 4つの 種類を 用意し ていま す。	①すずめ(杉繊維)：杉材の表皮 を細長く短冊状にしています。	○木質材料を意匠用に利用する際変色汚染が起きないこと、ある いは極力起きないようにすることが第一です。これを怠ると生 物汚染や光変色などが原因となって、木材あるいは木質を用い た建材は暗褐色や青色などの様々な不愉快な色をにじみ出たり します。これを防ぐために木質チップスタイプは、弊社の技術 によって極力変色汚染が起きないように、変色防止処理を施し ています。例えば、すずめ(弊社の製品、木質チップスの1つ) を用いた塗り壁(パンフレットNo.002「マグ壁を用いた内装用塗 り壁」参照)では、室内での利用の場合ですが、まだ約半年間 の期間ですが、変色汚染は起きていません。 ○木質材の特長を生かした多様なデザインを塗り壁に描きます。 ○木質材による自然な脱臭・吸着が得られます。
	②杉チップ細目：上記と同じく 。但し、フルイで1.2～2.4mmと 1.2mm未満を混ぜたもの	
	③はく短冊：カンナのくずのよ うな薄片を短冊状に細断したも の	

(注1)石粒粉は、通常は、水で洗浄していないものをご提供します。要望に応じて、水で洗浄し、不純物をほとんど除去
したのもご提供します。

表2 竹炭と天草ブルー

種類	備考
①竹炭	眞己人(まこと)プロジェクト(代表 中代眞己人氏、大分県中津市)との事業提携による製 品です。黒色に大変優れるとともに、脱臭・吸着にも秀でた、竹炭の最高級材料です。食 パンなどの生食品などに添加されています。
②天草ブルー	天草で産出される天草白石粉(弊社製品)とスペインで産出・製造された群青(ぐんじょう) とをブレンドしたもので、四季折々の天草の海を思い浮かべ描ける材料です。弊社で使用 する群青の原色は瑠璃(ラピスラズリ)色の無機顔料で、無害です。

表3 材料を組み合わせることによって得られる複合材料の様々な組合せの例

天草黄石粗目(CR) × 真紅石粗目(RR)	天草黄石粗目(CR) × 真紅石粉(RM)
天草白石粉(HM) × 真紅石粗目(RR)	天草白石粉(HM) × 真紅石粉(RM)
天草白土(HM) × すずめ(WE)	天草白土(HM) × [杉チップ粗目(WR)]
天草白石粉(HM) × 杉チップ細目(WF)	真紅石粉(RM) × 天草ブルー(AM)

写真1 マグエンとコラボする材料の一覧(天草阿蘇横断地域自然材料)


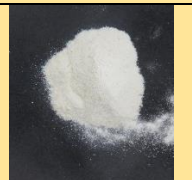









1-1 石粒粉タイプ			
<p>[原材料] : 九州各地から採取した材料。未加工(※) [荒目] : そぼろ模様の雰囲気を演出するために使用。 粒径: 1.2~2.4mm 程度 [細目] : キメ細かい色や雰囲気を演出するために使用。 粒径: 0.3~1.2mm 程度 [石粉] : よりキメの細かい色を演出するために使用。 粒径: 0.3mm未満 荒目と細目の2つは、テラゾの製造にあたっては種石と呼ばれる天然の小石として利用。 ※ 非売品です。商品ではありません。石粉になる過程を参考として載せました。</p>			イワ建開発では、石粒や石粉を石粒粉と総称しています。
[天草白石粒粉(H)]原材料※	[天草白石粉(HM)]		
			
[天草黄石粒粉(C)]原材料※	[天草黄石粗目(CR)]	[天草黄石細目(CF)]	[天草黄石粉(CM)]
			
[朝倉黄石粒粉(B)]原材料※	[朝倉黄石粗目(BR)] ※	[朝倉黄石細目(BF)]	[朝倉黄石粉(BM)]
			
[真紅石粒粉(R)]原材料※	[真紅石粗目(RR)] ※	[真紅石細目(RF)]	[真紅石粉(RM)]
			
1-2 木質チップスタイプ			
<p>小区分中の杉繊維、杉チップ細目およびはく短冊の違いは次の通りです。 [すずめ(杉繊維(WE))] : 杉材の表皮を細長く短冊状に加工。 [杉チップ細目(WF)] : 上記と同じく。但し、フルイで1.2~2.4mmと1.2mm未満を混ぜたもの。 [はく短冊(WS)] : 杉材の白み部分をスライス状に削ぎ落としたもの、厚さは1mm程度以下。 ※ 上記いずれの材料も、全て、杉材特有の変色汚染が極力起きないように、極力あく抜きしています。</p>			
[すずめ(WE)]	[杉チップ細目(WF)]	はく(薄)短冊(WS)	
			

写真2 竹炭と天草ブルー

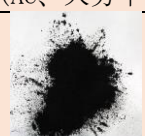
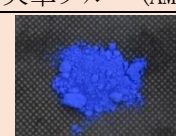
2-1 天草阿蘇横断地域自然材料をサポートする材料		
竹炭(AC、大分中津産)	天草ブルー(AM)	但し、天草ブルーは天草白石粉とスペイン産無機顔料マリンブルーとをコラボしたもの
		

写真3 2つの素材を用いて混合した塗り壁材の色

写真3-1 真紅石粉と竹炭の配合による複合色の変化

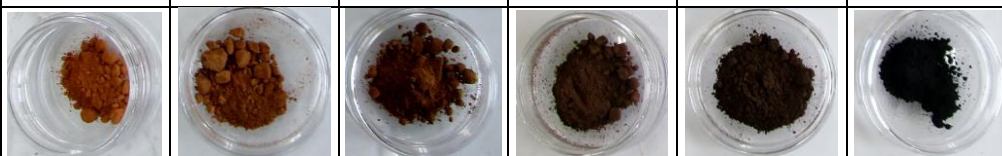
配合割合(%)	真紅石粉	100	98	95	90	80	0
	竹炭	0	2	5	10	20	100
複合材料タイプ		RMAC-1	RMAC-2	RMAC-3	RMAC-4	RMAC-5	RMAC-6
色							

写真3-2 真紅石粉と朝倉石粉との配合による複合色の変化


配合割合(%)	真紅石粉	100	80	60	50	20	0
	朝倉石粉	0	20	40	50	80	100
複合材料タイプ		RMBM-1	RMBM-2	RMBM-3	RMBM-4	RMBM-5	RMBM-6
色							

写真3-3 天草白石石粉と真紅石粉の配合による複合色の変化


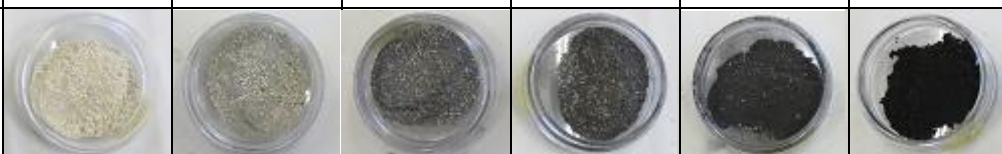
配合割合(%)	白石石粉	100	80	60	40	20	0
	真紅石粉	0	20	40	60	80	100
複合材料タイプ		HMRM-1	HMRM-2	HMRM-3	HMRM-4	HMRM-5	HMRM-6
色							

写真3-4 天草白石石粉と竹炭の配合による複合色の変化

配合割合(%)	白石石粉	100	98	95	90	80	0
	竹炭	0	2	5	10	20	100
複合材料タイプ		HMAC-1	HMAC-2	HMAC-3	HMAC-4	HMAC-5	HMAC-6
色							

4 代理店と価格

代理店は、現在、首都圏と関西その他にあります。代理店は弊社にお問い合わせください。首都圏と関西その他は弊社からでもご紹介します。

広島以西と九州は弊社でも直接製品を取り扱います。

ご注文は弊社あるいは代理店で承ります。

価格は弊社あるいは代理店にお問い合わせください。

5 包装単位と荷姿

5-1 包装単位

- ①石粒粉関係 20kg/1包装
- ②木質チップス 100g /1包装
- ③竹炭と天草ブルー 100g /1包装 あるいは 1kg/1包装

写真4に荷姿の例を載せます。

写真4 荷姿とラベル(例)

天草白石粉(HM)	真紅石粉(RM)	杉チップ細目(WF)
<p>[荷姿] ビニール袋入り</p> <p>[ラベル]</p> <p>大草川製粉新地域域産素材 1 石土質系 Hシリーズ 1-HM 天草 白土(HM)</p>  	<p>[荷姿] ビニール袋入り</p> <p>[ラベル]</p> <p>天草川製粉新地域域産素材 1 石土質系 Rシリーズ 1-RM 真紅土(RM)</p>  	<p>[荷姿] ビニール袋入り</p> <p>[ラベル]</p> <p>天草川製粉新地域域産素材 2 木質チップス質系 Wシリーズ 2-WF 杉チップ 細目(WF)</p>  

10 マグ塗り材のメニュー・塗り面積、包装単位、納期その他

10-1 マグ塗り材のメニューと塗り面積

イワ建開発の製品メニューをご参照ください。

10-2 包装単位

荷姿は1箱20kg入りです。5kg入りの袋が4袋入っています。袋には乾燥剤が入っています。

10-3 納期

納期は標準的には注文を受けてから3週間程度です。お急ぎの場合はお問い合わせください。

10-4 ご注意

弊社の間違いや商品の品質に欠陥がない限り、返品は受け付けません。

また、ご不明の点は、弊社あるいは代理店にお問合せをお願い申し上げます。

7 価格、ご注文方法などと納期

価格はイワ建開発あるいは代理店にお問い合わせください。また、ご注文は弊社あるいは代理店で承ります。詳細は弊社あるいは代理店までお問い合わせください。

納期は、標準的には3週間以内です。お急ぎの場合はお問い合わせください。

